



第 17 回ももはな会



🌸 日時：2021 年 10 月 23 日（土）14：00～15：00

🌸 講演：乳房再建

🌸 講師：徳元 秀樹先生（千葉県がんセンター形成外科）

〔講演内容〕＊抜粋

- 乳房再建の分類における特徴
- 具体的な術式について
- 乳がん術後リンパ浮腫 他



Q. 乳がんの治療は乳房再建に影響しますか？

A. キズの治り等に影響するため抗がん剤投与中は再建しません。
分子標的治療薬や内分泌治療薬は投与中でも可能です。



Q. 再発の発見に影響しますか？

A. 再建の術式問わず、再発の発見が遅れることはないと言われています。



Q. 喫煙は影響しますか？

A. 部分壊死と創治癒には確実に影響があります（全部壊死は大差なし）
周術期禁煙必須、禁煙できていても喫煙歴があれば影響があります。



Q. 肥満は影響しますか？

A. 採取量では利点もありますが、部分壊死と創治癒には
影響があります。



Q. 内科的疾患は影響がありますか？

A. 全身麻酔に影響する程であれば、再建を行わないこともあります。



Q. 高齢ですが、やっても大丈夫ですか？

A. 年齢よりは本人の希望が最優先（世界最高齢は 85 歳？）です！！



乳癌治療のタイミング
と再建方法で4つの分
類に分かれるんだね。

分類

- 1次:乳癌治療中の再建
- 2次:乳癌治療後の再建
- 1期:手術回数が1回(自家組織)
- 2期:手術回数が2回(組織拡張器挿入)

分類における特徴

- ・1次1期:手術回数が少ない、自己負担額が最小、整容面良好
乳癌治療の影響あるかも
- ・1次2期:再建方法が検討しやすい、整容面良好
- ・2次1期:手術回数は少ないが整容面で劣る
- ・2次2期:手術回数が多い、自己負担額が最大、整容面良好

分類によって
特徴にも違いがあるよ。

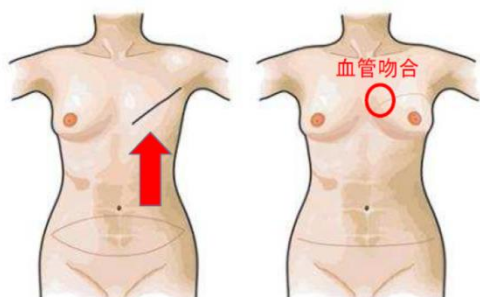
井上記念病院では、乳房切除時
にティッシュエキスパンダーの
挿入とインプラントを用いた
再建を行っているよ。
身体他の部分に創を作らず
再建ができるよ！

組織拡張器(ティッシュエキスパンダー、TE)



乳房の皮膚を伸ばして使用

腹部皮弁による乳房再建



自家組織再建の場合は、
千葉県がんセンターを
紹介しているよ。

1回の手術で乳房再建まで
できるよ。
あたたかみがあり、入替え
の心配が無いよ

遊離腹部皮弁(DIEP flap)の特徴

- ・長所
十分な採取量(痩せ型除く)、腹部減量、性質が乳房に近い
- ・短所
手術時間・術後安静が長い
血管トラブル等による再手術(2~3%)・全壊死(1%)
部分壊死(10%)・腹壁弛緩(15%)・出産時の帝王切開リスク?

遊離大腿(筋膜張筋)皮弁の特徴

- ・長所
痩せ型でも脂肪量が多く採取可能、部分壊死少ない
キズが短い(腹部の半分位)、異時性でも可能
- ・短所
手術時間・術後安静が長い
血管トラブル等による再手術(2~3%)
皮膚が多く取れない

遊離腹部皮弁と遊離大腿皮弁、
それぞれ長所と短所が
違うね。



その他の選択肢もあるんだね。

まずは主治医の先生と相談、
希望の再建方法に慣れている形
成外科の先生と相談して
決めることが大切だね！

その他の自家組織再建(遊離腹部皮弁と比べて)

- ・有茎広背筋皮弁
傷痕が目立ちにくい、手術時間・術後安静が短い
少し筋力低下、量が少ない、皮膚の性質が違う。
- ・有茎腹直筋皮弁
手術時間・術後安静が短い、腹壁弛緩のリスクが高い
- ・脂肪注入
傷痕ほぼなし、自費、生着不安定(量はごくわずか)

乳頭乳輪再建

乳房再建後、少なくとも3か月後以降に

- ①対側の乳頭移植+鼠径部からの全層植皮
- ②皮弁による乳頭形成+鼠径部からの全層植皮
- ③tattooの併用(他院、自費診療)



リンパ浮腫とは

・リンパ節の郭清手術などで、免疫や体液管理を担うリンパ系の流れが阻害



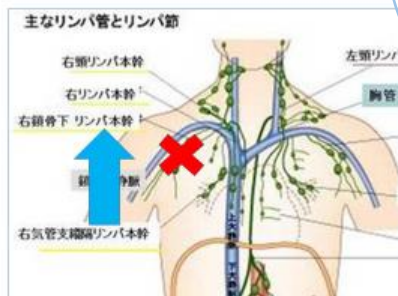
・水分・たんぱく質等の組織内貯留のため、むくみ・線維化を発症

リンパ節郭清患者の1/4-1/3(当院)

完全に治るのは難しい

圧迫療法・ドレナージが有効(複合的理学療法)

現時点では外科治療は補助的、薬はない



リンパ浮腫は
圧迫療法・ドレナージが
効果的なんだね



補助的になりますが、
リンパ浮腫に対する
外科的治療もありますよ



リンパ浮腫治療までの流れ

乳腺外科より紹介



医師の診察・検査(ICGなど)



リンパ浮腫の診断 → リンパ浮腫以外の浮腫の除外



(薬剤性、血栓、肉腫、脂肪性、廃用性、内科的疾患)

セラピストによるリンパ浮腫複合的治療の指導と実施



(希望者は外科的治療(リンパ管細静脈吻合術やリンパ節移植))

再建は本人の希望が最重要！

希望の再建方法に慣れている病院(形成外科医)に相談することも重要です！

